

会 議 録

会議名	令和8年度第1回東浦町食育推進委員会	
開催日時	2026年5月21日(木) 午後2時00分から午後3時30分	
開催場所	東浦町勤労福祉会館 会議室1	
出席者	委員	石川恭央氏、太田江美氏、水野善久氏、山崎紀恵子氏、青山侑未氏、久野郁恵氏、孝森幸子氏 3名欠席
	事務局	水野健康課成人保健係長、園田健康課成人保健係主査、水野商工農政課農政係長、鶴島商工農政課農政係主事、小田商工農政課商工労政係長、榊原商工農政課商工労政係主事、若狭心くし課地域共生社会推進係主事
議題等	1 食育推進委員会の取り組みについて 2 グルぐるキャンペーンについて 3 その他	
傍聴者の数	0名	
審議内容	<p>◆事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員の出席及び会議の成立を確認 ・委員自己紹介 (新たに任命された委員及び事務局自己紹介) ・委員長及び副委員長の選出 <p>委員より、委員長に水野善久氏、副委員長に山崎紀恵子氏の推薦あり。異議なし。委員長及び副委員長として承認。 (議題1)食育推進委員会の取り組みについて</p> <p>◆事務局</p> <p>東浦町は東浦町いきいき健康プラン21のアンケートより、いくつかの栄養・食の課題が挙げられた。その中でも成人期の朝食欠食に注目した。朝食の欠食が東浦町の入院費用総額第1位の骨折と因果関係があることから当面の課題として取り組むことにした。</p> <p>また、令和6年2月に実施した保育園、小学校、中学校の職員からのアンケート等により子供たちの体験する機会が減ったこ</p>	

とから、地域の皆さんとともに学ぶ機会を創出していくことを大切にしていきたい。

令和8年度の食育スケジュールとしては朝食を食べることを推進すること、体験・学ぶ機会の創出の2つを柱として事業を進めていく。

今年度の新たな取り組みとして委員の皆さんにご協力をいただき保育園でお米やぶどうについて学ぶ機会を作る予定。

また、朝食について委員会とは別に一部の委員さんと事務局での部会を作り、事業の推進をしていきたい。

◇委員長

意見・質問を問う。

◇委員

平成30年度から入院費用総額の第1位が骨折とされているがこの調査はどのくらいの頻度で行うのか。食育推進委員会での活動等で調査の結果がどれくらい変化したか気になる。

◆事務局

食育の取り組みによる成果を確認するための調査も行っていきたいと内部で検討している。

◇委員

この取り組みはどのような目的でやっているのか。「朝ごはんを食べる」を全町民に知らしめるなどもう少しわかりやすいスローガン等を元に動いていくのもいいのではないかと感じる。

◇委員

今年度の新たな取り組みとして行う保育園での食育の推進ができることを嬉しく思う。

保育園児はとても純粋に言葉を受け取ってくれるので効果がすぐに表れるのがとても良いと感じるため、子供から保護者へと広がってほしい。

◇委員

年代ごとにキャッチフレーズを考えて朝食を食べるように啓発していけたらよい。

◇委員

朝食欠食をもたらすリスクとして「肥満」がとても気になる。また、昨年度実施した朝食イベントに出席した際に料理のレシピがもらえたら嬉しかった。

◇委員長

食育体験プログラムの参加者を増やすことは可能ですか。

◆事務局

人数が多すぎても伝えたいことが伝わらないということもあるため、少しずつ増やしていきたいと考えている。

(議題2) グルぐるキャンペーンについて

◆事務局

グルぐるキャンペーンについて説明。

昨年に引き続き、今年度も夏にキャンペーンを実施する。認知度向上のため町内だけではなく町外にも PR をすること、ターゲットを「小中学生の子どもを持つファミリー層」に設定すること、キャンペーン期間を短縮すること等が昨年度と変更した点となっている。

また、チラシについても掲載内容に大きな変更はないが、チラシ等の表紙はひがしうら Re-Bone グルメをメインとしたデザインにする予定。また、グルメ提供店舗数を新たに2店舗追加した。

参加方法については、昨年度同様で紙と町公式 LINE を併用する。LINE からの申込の場合は当選確率を3倍にする。合言葉は東浦町をぐるぐる回って、Re-bone グルメに親しんだよという意味も込めて「ひがりました」とする予定。

チラシは納品される7月3日から配布する予定。

◇委員長

意見・質問を問う。

◇委員

骨折予防と食事の関連付けが難しい。どうしても初めに運動を考えてしまうため、食事の大切さを丁寧に掘り下げられると良いと思う。

◇委員

事務局から議題1で説明があった中で、運動、栄養、睡眠、美容の要素のうち栄養がこのキャンペーンであり、他の要素については健康課の教室等で推進している。本委員会は食育なので食事を中心に検討していく方向がいいかと思う。ただ実際、栄養以外についても委員会外で取り組んでいるので見せ方については考えていく必要があると思う。

◇委員長

LINE での当選確率が3倍なのは妥当な数字ですか。

◆事務局

町として、町公式 LINE の登録者を増やすことに努めており、

またカーボンニュートラルも推進したいと考えている。町公式 LINE の利用を促したいため、当選確率を上げた。

◇委員

高齢者は LINE を使いこなせない人が多いため、紙でも応募できるのはありがたい。

(議題3) その他

Re-bone モーニングを食べよう！について

◆事務局

3月20日(金・祝)開催された食育体験プログラム Re-bone モーニングを食べよう！について報告。

第1部に7組17人、第2部に9組27人と東浦町長が参加し選べるモーニングを食べながら、朝食の大切さと食べたメニューにどんな栄養があるのか栄養群ごとにシールを貼って分類をして楽しく食事バランスについて学んだ。

◇委員

今回の会場では、この人数が限界かと思われるが公民館等で飲食が可能になると聞いているため、大勢で食べてもらえるように企画するのも良いと思った。

とても楽しく学べるイベントであった。

令和8年度於大まつりについて

4月18日(土)に開催された於大まつりに出展した Re-bone グルメブースについて報告。

年々出展業者が増えていく中で、グルメだけで勝負していくのは難しいと感じた。観光協会で実施してしたティッシュ配り等効果的な PR 方法について考えてきたい。

自立支援協議会について

◇委員

農福連携の部会の報告で摘果ぶどうについて、今年の作業はリボンビールに使用する摘果ぶどうの在庫があるため、納品を行わないという話があった。

農福連携の取り組みや摘果ぶどうについてまだまだ知らない人もいるのもっと盛り上げていきたいと思う。

◆事務局

より多くの摘果ぶどうを使用した商品ができるように働きか

けを進めていきたい。

閉会。